

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共用施設(教育文化施設:小中学校放送設備改修)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 主濱 了						
実施場所	岩手県滝沢市外山86番地20(滝沢中学校)						
補助事業の成果の目標	滝沢市立滝沢中学校の校舎は、昭和60年度、平成4年度に建設され、現在に至っている。同校の放送設備は、経年劣化等により放送が不明瞭な箇所や使用が出来ない設備があり、学習環境及び学校運営に支障を来している。また、放送による避難時の誘導指示が届かない可能性があり、安全確保が不十分な状態である。 本事業に於いてデスクアンプ、校内・非常放送設備及びスピーカー等の放送設備全体を改修し、不安定な放送環境の改善により、安全で安心な学校環境及び教育活動の向上を目標とする。						
補助事業の内容	放送設備改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 15,063,400	円	円	円	円	円 15,063,400
	交付金額	11,500,000					11,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果・評価】 本事業に於いて放送設備全体を改修したことにより、これまで行えなかった登下校時の放送や、急を要する事務連絡等、学校行事への活用が出来るようになり、不安定な放送環境の改善が図られた。</p> <p>また、学校関係職員にアンケート調査を実施した結果、以下のとおりとなった。</p> <p>○学校環境の向上 学校運営環境の改善が図られたか・・・とてもそう思う100% 自由意見・・・放送が鮮明に聞き取れるようになり、学校運営にも有事の避難誘導にも活用できるようになった。</p> <p>○教育活動の向上 生徒の教育環境の改善が図られたか・・・とてもそう思う100% 自由意見・・・放送委員会が朝、昼、清掃、帰りの放送を意欲的に行っている。またその他の委員会活動にも積極的に利用され放送設備が整備された事による教育効果は計り知れない。 その他にも「放送設備の整備による生徒主体活動への貢献を実感している」旨の意見が多くあったことから、安全で安心な学校環境及び教育活動の向上が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 交付金事業であることを主要な放送設備(デスクアンプ及びワゴンアンプ)に表示した。また、学校校報及び市ホームページに交付金事業で整備した旨を掲載し、周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	児童生徒の安全で安心な学校環境及び教育活動の向上のため、引き続き放送設備の改修を進める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						